

2021年春 ダイヤ改正について

2020年12月18日

北海道旅客鉄道株式会社
東日本旅客鉄道株式会社
東海旅客鉄道株式会社
西日本旅客鉄道株式会社
四国旅客鉄道株式会社
九州旅客鉄道株式会社
日本貨物鉄道株式会社

JRグループでは、2021年3月13日（土）にダイヤ改正を実施します。

主要都市間を結ぶ旅客列車および貨物列車を中心とした改正の主な内容は、以下のとおりです。

<主なダイヤ改正内容>

【旅客列車関係】

- 東海道新幹線の一部「のぞみ」の所要時間を短縮し、速達化を図ります
- 東海道・山陽新幹線を直通する一部の「のぞみ」の所要時間を短縮し、首都圏の滞在可能時間を拡大します
- 東北・北海道・上越・北陸新幹線の所要時間を短縮します
- 東海道線特急の利便性・快適性を向上します
- 東京100km圏の主要路線で終電時刻の繰り上げなどを行い、保守作業時間を拡大します
- 近畿圏の主要路線で深夜帯のダイヤ見直しを実施します
- 特急の一部列車を臨時列車とします

【貨物列車関係】

- 積合せ貨物輸送のコンテナ列車を新設します
- ご要望の強い地域間の輸送力を増強します

次ページ以降は、《 》内の各社からの発表のものです。

【旅客列車関係】

☆東海道新幹線

《JR 東海》

一部の「のぞみ」の所要時間を短縮し、速達化を図ります

「のぞみ」4本の所要時間を東京～新大阪間でそれぞれ3分短縮するほか、2時間27分以内で運転する定期列車の「のぞみ」を増やし、定期列車の「のぞみ」の半数を東京～新大阪間2時間27分以内で運転します。

☆東海道・山陽新幹線

《JR 東海・JR 西日本》

東海道・山陽新幹線を直通する一部の「のぞみ」の所要時間を短縮し、首都圏の滞在可能時間を拡大します

◆広島・福山エリア

広島・福山からの上り始発「のぞみ 88 号」の東京着を現行の 10:03 から 6 分繰り上げ、10 時前の 9:57 に到着できるようにします（広島発を 3 分繰り上げ 6:00 とし、東京～新大阪間の所要時間を 3 分短縮）。

◆岡山・西明石エリア

岡山行き下り最終「のぞみ 113 号」の東京発を現行の 20:30 から 3 分繰り下げ、20:33 発とします。東京～新大阪間の所要時間を 3 分短縮させることで、西明石・岡山の到着は現行通りとします。

※「のぞみ 113 号」は岡山で高松行快速「マリンライナー」に接続します。

◆姫路・新神戸エリア

姫路行き下り最終「のぞみ 115 号」の東京発を現行の 20:51 から 3 分繰り下げ、20:54 発とします。東京～新大阪間の所要時間を 3 分短縮させることで、新神戸・姫路の到着は現行通りとします。

☆東北・北海道・上越・北陸新幹線 <<JR北海道・JR東日本・JR西日本>>

東北・北海道・上越・北陸新幹線の上野～大宮間で所要時間を短縮します

上野～大宮間の埼玉県内において、最高速度 130km/h 運転を実施し、東京から各方面への所要時間を短縮します。

※接続や行き違いなどの都合により、終着駅までの所要時間が短縮しない列車もあります。

【東京から主要駅への所要時間（最速）】

	東京～仙台	東京～新青森	東京～新函館北斗
下り	1 時間 30 分 (△ 1 分)	2 時間 58 分 (△ 1 分)	3 時間 57 分 (△ 1 分)
上り	1 時間 29 分 (△ 1 分)	2 時間 58 分 (△ 1 分)	3 時間 57 分 (△ 1 分)

	東京～新潟	東京～長野	東京～金沢
下り	1 時間 36 分 (△ 1 分)	1 時間 19 分 (△ 1 分)	2 時間 27 分 (△ 1 分)
上り	1 時間 38 分 (△ 1 分)	1 時間 19 分 (△ 1 分)	2 時間 27 分 (△ 1 分)

() 内は改正前との比較

☆東海道線

<<JR 東日本>>

東海道線特急を E257 系リニューアル車両に統一し、快適性を向上します

首都圏～伊豆エリアを結ぶ「踊り子」を E257 系リニューアル車両に統一し、快適性を向上します。

※「サフィール踊り子」は除きます。

<<JR 東日本>>

通勤に便利な特急「湘南」を新設します

東京・新宿～小田原間を結ぶ「湘南」を新設します。「湘南」は、朝通勤時間帯に上り列車 10 本、夕夜間帯に下り列車 11 本を E257 系リニューアル車両で運転し、通勤着席サービスを向上します。

※これに合わせて、185 系などで運転していた「湘南ライナー」「おはようライナー新宿」「ホームライナー小田原」は運転を取り止めます。

<<JR 東日本>>

新たな着席サービスを導入します

「踊り子」「湘南」の普通車で事前に座席指定が可能となるほか、座席の指定を受けなくても空席をご利用いただける新たな着席サービスを導入し、着席ニーズにお応えします。

☆首都圏主要線区

《JR 東日本》

終電時刻の繰り上げなどを行い、保守作業時間を拡大します

おもに東京 100 km圏の主要路線で終電時刻の繰り上げなどを行うことで、保守作業時間を拡大し、作業従事者の働き方改革推進や鉄道設備の設置・保守のスピードアップによるサービス向上を図るとともに、新型コロナウイルス感染症の拡大を契機としたお客さまの行動様式の変化に対応します。

※一部線区では、初電の繰り下げも合わせて実施します。

☆近畿圏主要線区

《JR 西日本》

深夜帯のダイヤ見直しを実施します

近畿圏の主要路線で深夜帯のダイヤ見直しを実施し、メンテナンス作業従事者の労働環境改善を図ります。

☆東海道・山陽・福知山線

《JR 西日本》

通勤時間帯の特急の停車駅・運転区間を拡大します

「はるか」「こうのとり」「びわこエクスプレス」「らくラクはりま」の停車駅を拡大します。合わせて、大阪発着の「らくラクはりま」の運転区間を拡大し、新大阪発着とします。

☆特急線区

《JR 西日本》

特急の一部列車を臨時列車とします

「サンダーバード」「くろしお」「こうのとり」「きのさき」「はるか」の一部を臨時列車とし、ご利用状況に合わせて運転します。

☆福岡・大分・熊本・鹿児島都市圏

《JR 九州》

深夜帯のダイヤ見直しを実施します

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴うお客さまのご利用状況の変化に合わせ、深夜帯のダイヤ見直しを実施します。

☆特急線区

《JR 九州》

特急の一部列車を臨時列車とします

「ソニック」「かもめ」「にちりん」「ハウステンボス」の一部を臨時列車とし、ご利用状況に合わせて運転します。

☆新駅開業関係

《JR 東日本》

新駅を開業します

新駅の名称	線名	区間（所在地）
いずみそとあさひかわ 泉外旭川	奥羽本線	秋田～土崎間（秋田県秋田市）

【貨物列車関係】

《JR 貨物》

積合せ貨物輸送のコンテナ列車を新設します

宅配便を中心とした積合せ貨物は、新しい生活様式の浸透に伴う e コマース需要の高まりなどを受け、ご利用が増加しています。この拡大する需要にお応えするため、今回のダイヤ改正よりコンテナ列車を新設します。

列車番号	運転区間		記事
	発 駅	着 駅	
58～61	安治川口 22:08	盛岡(夕) 14:33	専用列車 20 両編成・輸送力 100 個
60～59	盛岡(夕) 19:08	安治川口 16:00	
5051	名古屋(夕) 22:12	福岡(夕) 12:47	一部専用列車 24 両編成・輸送力 120 個
5050	福岡(夕) 0:22	名古屋(夕) 18:23	
5061	東京(夕) 6:58	東福山 21:22	一部専用列車 20 両編成・輸送力 100 個
5060	東福山 4:14	東京(夕) 20:19	

《JR 貨物》

ご要望の強い地域間の輸送力を増強します

お客様からのご要望が強い地域間のコンテナ輸送力を増強します。

列車番号	運転区間		輸送力増強区間		記 事
	発 駅	着 駅	発 駅	着 駅	
4068～1059	宇都宮(夕)	福岡(夕)	姫路貨物	福岡(夕)	5 個増強
1062	鹿児島(夕)	名古屋(夕)	姫路貨物	名古屋(夕)	5 個増強
4091～3091	吹田(夕)	札幌(夕)	東青森	札幌(夕)	5 個増強

※各項目の記事欄の輸送力（個数）は、全て 12ft 換算の個数を示します。

※本文中および発駅・着駅欄の(夕)は貨物ターミナル駅の略です。